

科目名	開講年次	開講期	単位数	科目区分
キャリア開発Ⅱb	2	後期	1	学部共通・必修
担当者名(ふりがな)	学生との連絡方法			
(くろさき・さいとう・さかもと) 黒崎・齊藤(絵)・坂本	メールまたはユニプルーブを活用します。			

(英文科目名 Career Development Ⅱ-b)

授業の概要

1年間の大学生活の中で培ってきた各々のスキルを踏まえ、大学卒業以降のライフキャリア形成上の契機となる就職に備え、キャリアの形成を主体的に行っていきけるよう、必要な知識とスキルを醸成します。また自己アイデンティティを把握できるようにします。

科目の位置づけ

この科目は、本学部のカリキュラム・ポリシー(4)、すなわち、社会的・職業的自立に向けた基盤となるキャリア教育として位置づけられます。就職活動が始まる大学3年次で履修するキャリア開発Ⅲへの橋渡しを行う科目です。

ディプロマ・ポリシーと到達目標

修得できる能力(ディプロマ・ポリシー)	関与度	到達目標
(1) 知識・理解 体系的な学修や多様な学修を通して、サービス経営学を構成する諸科学の学問内容及び方法を理解する。	○	学術的な体系に沿って、キャリアプラン形成の観点から整理し利用することができる。
(2) 汎用的技能 学んだことや考察した結果を適切な手段によって適切に表現することができる。	○	自己の良さや強み、やりたいことを、キャリアプラン形成の観点から、適切に表現することができる。
(3) 態度・志向性 学問の論理や体系に関心を持つとともに、学問的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察や実践に積極的に活用しようとする。	◎	自己認識の論理や体系を整理し、論理的に認識することができる。 集団の中で、適切な自己表現や、コミュニケーション能力を遂行することができる。
(4) 総合的な学修経験と創造的思考力 ①教育課程の多面的、計画的な履修による学びの統合により、サービス産業の多様な課題を発見し、問題を解決する能力等の思考力を身につける。 ②社会の変化に対応できる力を身につけ、生涯にわたる自らのキャリア形成を含め、人生の目標に向かって努力実践できる。	○	教育プロセスの多面的、計画的な学習を自ら統合することができる。

授業の方法・講義手法の概要

講義、演習(ピアワーク、グループワーク等を行うことがあります)

講義テーマに関連した外部講師による講義を行うことがあります。

外国人留学生は別講座を随時開催します。

授業期間全体を通じた授業の進め方

回	内容	事前学修/事後学修
1	講義オリエンテーション	事前学修:『キャリア開発Ⅰ』『キャリア開発Ⅱa』について整理しておく、シラバスを読んでおく(30分) 事後学修:オリエンで学んだ事項を今

		後の流れとして把握しておく、「キャリア」について自分なりのまとめをしておく(30分)
2	適性検査結果と解説	事前学修:適性検査の復習をしておく(30分) 事後学修:適性検査の結果をみて自分の強みや弱みをまとめ、自己アイデンティティの整理をしておく(30分)
3	就活の流れについて(就職ナビ登録会)	事前学修:就職活動の一般的な流れについて調べておく(30分) 事後学修:登録の方法についてまとめておく、就職にまつわる WEB サイトを閲覧する(30分)
4	SPI模擬試験受験	事前学修:SPI 模擬試験の予習を行う(30分) 事後学修:SPI 模擬試験の復習を行う、自身の弱いところを整理しておく(30分)
5	履歴書の書き方	事前学修:履歴書についてWEBサイト等で調べておく、『キャリア開発Ⅱa』における自己分析項目を整理しておく(30分) 事後学修:履歴書の各々の項目を整理し、自分なりに記述してみる(30分)
6	エントリーシートの書き方	事前学修:エントリーシートとは何か調べておく(30分) 事後学修:エントリーシートを自分なりに記述してみる(30分)
7	SPI模擬試験の解答と解説	事前学修:SPI 模擬試験がどのような企業でどのようなタイミングで使用されるのかを調べておく。 事後学修:SPI 模擬試験で自分できなかったところを書籍や WEB サイトなどで復習しておく(30分)
8	一般常識試験対策	事前学修:一般常識試験とは何か調べておく(30分) 事後学修:一般常識試験を書籍や WEB サイトなどで自己学習し、自身の弱いところを把握しておく(30分)
9	時事問題試験対策	事前学修:時事問題試験とは何か調べておく(30分) 事後学修:時事問題試験を書籍や WEB サイトなどで自己学習し、自身の弱いところを把握しておく(30分)
10	就活やインターンシップの身だしなみとマナー	事前学修:身だしなみとマナーについて必要事項を調べておく(30分) 事後学修:就活の身だしなみとマナーについて整理し、学生生活の中で意識し実行する(30分)

11	OBOG講話	事前学修: 本学の OBOG の就職先について調べておく、OBOG への質問事項をまとめておく(30分) 事後学修: OBOG から聞いた話を整理し、自分の興味関心のある企業や業界について調べる(30分)
12	人事講話	事前学修: 企業における人事や厚生について調べておく、ゲストへの質問事項をまとめておく(30分) 事後学修: 人事講話での学習を整理し、自分の興味関心のある企業や業界について調べる(30分)
13	インターンシップ対策	事前学修: インターンシップとは何かを調べておく(30分) 事後学修: 興味関心のある企業や業界のインターンシップについて整理する(30分)
14	インターンシップ対策	事前学修: インターンシップ系科目についてシラバスに目を通しておく(30分) 事後学修: インターンシップの注意点や課題を把握して整理するこれまでの講義についてまとめておく(30分)
15	冬休み春休みにしておくべき事項	事前学修: これまでの講義についてまとめておく(30分) 事後学修: 冬休み春休みにしておくべき項目を整理し実行までのスケジュールを立てる(30分)

成績評価の方法・基準

平常点(30%)、課題(70%)によって総合的に評価します。
評価の詳細については初回の授業にて説明します。

指定教科書

今年度特にありません。※講義中に資料を配布します。

参考文献等

各種試験、就活やインターンシップ関連の参考書等を購入することを推奨します。

履修上の留意点

平素から自分のなりたい将来像や職業観を意識し、キャリアプラン形成、就職活動に向けた具体的な取り組みを始めてください。
講義の欠席や早退遅刻に留意してください。

実務経験